

市民の声への回答(H30.7月受付分)

受付	受付区分	種類	担当課	件名	受信内容	回答
				住所・氏名・電話		
7月3日	メール	問い合わせ	○観光交流課 農業委員会	田村市滝根観光振興公社のブルーベリーなどの栽培について ②	【質問】 ブルーベリー及び山ぶどう別々で回答をお願いします。 1、いつ誰の農地を誰から依頼を受けて請負耕作しているのか 2、いつどのような契約を交わしたのか 3、地権者から支払われた農作業代金はいくらか 4、どのような経緯と理由で公社が専門外の農作業を請け負っているのですか	ブルーベリー及び山ぶどうの栽培は、地権者から栽培を依頼され、農作業のみを請け負っていることで間違いありません。 また、質問の1から4については、田村市滝根観光振興公社の個別事業に関することですので、直接公社にお問い合わせください。
				-		
7月12日	電話	要望	社会福祉課	ヘルプマークについて	田村市では、ヘルプマークの推進はしないのか？ 他の市を調べてみたが、ヘルプマークを推進している。 良いことだと思うので、田村市にも推進してほしい。	「ヘルプマーク」は、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせる有効な手法の一つと考えています。 「ヘルプマーク」の推進につきましては、福島県において、今年の秋以降「ヘルプカード」及び「ヘルプマーク」を作製し各市町村に配布予定との情報を得ておりますので、本市においてもそれらが届き次第、配布及び事業の周知を図っていきます。
				-		

市民の声への回答(H30.7月受付分)

受付	受付区分	種類	担当課	件名	受信内容	回答
				住所・氏名・電話		
7月13日	メール	問い合わせ	総務課 観光交流課 農業委員会	田村市滝根観光振興公社のブルーベリーなどの栽培について③	田村市滝根観光振興公社は、理事長が副市長、あぶくま洞館長も観光交流課の職員と市が運営に携わっていて、あきらかに市政に関することです。 船引アンテナショップの件での質問でもきちんと回答していたので「市民の声」は良い企画だと思っておりましたが今回の件で何か都合の悪いことだけは回答しないというのは「市民の声」は全く機能しておらず「市民の声」の「市民の皆さまとの情報共有に努めて良い街づくりのために活かす」の趣旨とかけ離れているのではと考えざるおえません。 「市民の声」での回答を要望します。 【農業委員会に質問】 ブルーベリー及び山ぶどうの栽培は請負作業との事ですが、農業委員会での事実確認をしていますか。	【観光交流課及び総務課秘書広報係の回答】 田村市滝根観光振興公社は、市が関与する一般財団法人で、理事長は副市長が就任していますが、市とは別の独立した法人格を有する団体です。公社の存続や運営に関する重要な事項は、市としても監督し指導いたしますが、公社の個々の運営活動まで市が関与することは権限外と考えております。 前回寄せられたブルーベリー等の作業受委託に関する4点の質問は、市政への反映を求める内容ではないものであること、また、受委託の相手方の個人情報にもあぶく内容でしたので、どこまでの情報を開示するかは市の判断ではなく、当事者の公社が判断すべき事柄であることから「直接公社にお問い合わせください。」との回答をしました。 市民の不平や不満をお受けするの「市民の声」の役割の一つですが、それは市政に反映することで、改善・向上が期待できることが前提としており、市にとって都合の悪いことには回答しないということもございません。 なお、公社としては、いつでも対話の用意はあるとのことですので話し合いをなされてははいかがでしょうか。 【農業委員会からの回答】 田村市滝根観光振興公社からの聞き取りにより請負耕作であると確認しております。
7月13日	メール	お問い合わせ	観光交流課	あぶくまの天然水について	あぶくまの天然水は他のミネラルウォーターより美味しいのもっと田村市内で販売すればいいと思うが、なぜお店で売っていないのか？水の自販機をもっと置いたらいいのに。	あぶくまの天然水をご愛飲いただき、誠にありがとうございます。 天然水は市内の大手スーパー、小売店、コンビニエンスストア等の一部で販売しています。 また、今後自動販売機での販売を視野に、販路拡大に向けたボトルやラベルのリニューアルを検討しています。
7月17日	メール	意見	生活環境課	消防団について	地元消防団において、屯所やポンプ車内など場所を選ばず喫煙する団員が多数見受けられる。 火の用心を促すことが本来の仕事である消防団がこのようにモラルもマナーも欠如した集団である実態を行政にも認識してほしい。 また、運動会や盆踊り、神社の祭りなど地元行事がある度に消防団に警護などの依頼が寄せられているが、なぜ消防団が対応しなければならぬのか。火を取り扱うわけでもないただの警護であれば、他の団体や役場職員などの対応で良いのではないのか。	消防団活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。 ①田村市内の公共施設内及び市の公用車両は「禁煙」としてありますので、消防団施設、消防団車両も同様の取り扱いをしています。周知徹底するよう消防団に要請します。 ②消防団は火災における消火はもとより、自然災害時の救助や市民の安全安心を守る防犯活動など地域に密着した団体であり、地域との繋がりが強いことから、地元の要請等に応じて積極的に協力していると考えています。

市民の声への回答(H30.7月受付分)

受付	受付区分	種類	担当課	件名	受信内容	回答
				住所・氏名・電話		
7月19日	メール	要望	生活環境課	南移地内における悪臭について	船引町南移地内において、ここ数日悪臭が漂っています。家の中や洗濯物にまで匂いが移って困っています。現地調査をして、対策お願いしたいと思います。	ご依頼の件につきまして、市では7月20日に南移地内の道路上を調査しましたが、悪臭は確認できませんでした。その後25日、26日においても同地区内を重点的に調査しましたが、悪臭は確認できませんでした。現在も悪臭を感じるようでしたら、詳細を伺いたいたため、ご連絡いただきますようお願いいたします。
				-		
7月27日	文書	お問い合わせ	○生涯学習課 総務課 議会事務局	田村富士ロードレースの予算について	田村富士ロードレース大会について質問致します。 私は、実行委員会の一人の委員です。3回程、実行委員会が開かれました。毎回会議が紛糾しています。原因は予算の問題であります。 議会の予算委員会で決定した金額で執行してはならないと市当局より申し入れがあり大分予算を縮小して大会を運営しなければならない状況だからです。 その為に伝統(船引町から継続して37年)あるこの大会で招待選手無しで開催するのは何回も無い事です。実行委員長の話では当初予算より大分削減され大変だと言う事です。実行委員長さんは、今回もメダリストを予定していましたがキャンセルしたと言っていました。 今まで彼の人脈関係で格安で船引町時代から含めて何人の有名スポーツ人を呼んで来たことか？これでは福島県最大のスポーツイベントのふくしま駅伝も思いやられます。 そこでお答えいただきたいのですが、なぜ当初予算が削減されて実行しなくちゃいけないのか？教育部長、生涯学習課長には委員会で答弁を聞いてますので総務課長さんより答弁をお願いします。又、出来れば実行委員さんは議会の方とも相談したと言っていましたので議長さんか予算委員長さんの答弁もお願いします。	市民の声は、市政の執行機関である市が、市民の皆様からいただいた市政に対するご意見・ご要望の実現可能性を検討し、よりよいまちづくりに生かすことを目的としていますので、個々の機関(議会や委員会など)や特定の職員ではなく、市として統一した考え方をお答えします。 田村富士ロードレース大会の経費については、実行委員会で教育委員会事務局から説明したとおり、厳しい財政状況の中で、ロードレース大会にも経費の削減をお願いしたところです。 当初予算額よりもさらに減額して大会の実施をお願いしたことについては、今年度の予算編成作業を行っていた昨年末から今年初めに掛けて見込んでいた財政見通しに比べ、今年度に入ってからの見込みの方がさらに深刻さを増したことを受けて、各種事務事業の再精査を行いました。特に、国や県の補助がない田村市単独事業については、さらなる削減が必要となったことからロードレース大会の執行経費の削減をお願いしております。 ご指摘の通り、協会長を始め、これまでの関係者のご苦勞を無駄にすることなく、財政状況も鑑み、過度に協会に依存し過ぎていた点を改善することが、持続可能な大会運営と考え、別ルートでオリンピックを招待選手とし迎え入れ、これまでと変わらない運営をできるように準備をしているところですので、ご期待ください。 田村市の財政状況は、今後ますます深刻化していきます。市としても、財源の確保や最大限の業務の効率化を推進し、可能な限りの事業を実施していきますが、補助金の削減と合わせ、関係者の創意工夫による新たな事業展開、執行・運営方法の見直しをお願いしていくこととなりますので、ご理解とご協力をお願いします。
				-		